

FavorPrep™ Stool DNA Extraction HE Mini Kit

Cat. No.: FAST1030 (4 回分) / FAST1033 (50 回分) / FAST1034 (100 回分)

本製品は研究用です

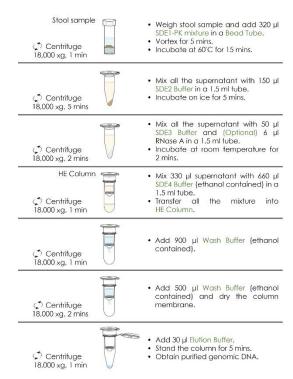
ver. 202505

● キットの内容

	FAST1030	FAST1033	FAST1034
	(4 preps)	(50 preps)	(100 preps)
SDE1 Buffer	1.8 ml	20 ml	40 ml
SDE2 Buffer	1 ml	10 ml	20 ml
SDE3 Buffer	1 ml	4 ml	8 ml
SDE4 Buffer (Concentrate)*	1.5 ml	20 ml	40 ml
Wash Buffer (Concentrate)*	3 ml	17.5 ml	35 ml
Elution Buffer	0.5 ml	5 ml	7 ml
Proteinase K (Liquid)	100 μ Ι	1050 μ Ι	1050μ l × 2
Beads Tubes	4 pcs	50 pcs	100 pcs
HE Columns	4 pcs	50 pcs	50 pcs×2
HE Collection Tubes	8 pcs	100 pcs	100 pcs × 2
Elution Tubes	4 pcs	50 pcs	100 pcs
*添加する96~100%エタノール量			
SDE4 Buffer	1.5 ml	20 ml	40 ml
Wash Buffer	12 ml	70 ml	140 ml

● 基本情報

— · ····		
構成	スピンカラム(シリカメンブレン)	
結合量	≤125 μ g DNA/column	
所要時間	<60分	
サンプル量	硬便: ≤50 mg	
	軟便: ≤200 mg	
収量	≤15 μ g	
溶出量	30 μ Ι	





● 重要事項

- 1. キットの構成品は室温(15~25℃)で保管してください。
- 2. 本製品を使用する際は、白衣とゴム手袋を着用してください。
- 3. 96~100%エタノールと RNase A(オプション)を用意してください。
- 4. <オプション>DNA の長期保管には、土壌サンプルを FaverPrep™ NApreserve Reagent と体積比 1:4(サンプル:試薬)の割合で混和してください。
- 5. 60°Cのドライバスまたはウォーターバスを準備し、Elution Buffer は 60°Cに予熱してください。
- 6. SDE1 Buffer に沈殿物が見られる場合、60℃で沈殿物が溶解するまで温めてください。
- 7. SDE3 Buffer は使用前に均一になるようボルテックスしてください。
- 8. SDE1-PK 混合液を新鮮な状態で使用するため、DNA 抽出を行う前に、300 μ l の SDE1 Buffer と 20 μ l の Proteinase K を混和してください。
- 9. <オプション>RNA-free のゲノム DNA が必要な場合、DNA 抽出を行う前に、 $50\,\mu$ I の SDE3 Buffer と $6\,\mu$ の RNase A (50 mg/ml) を混和してください。
- 10. SDE4 Buffer と Wash Buffer はエタノール(96~100%)を加え、十分に混和し、室温で保管してください。
- 11. 推奨されるサンプル量:

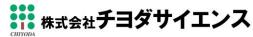
糞便サンプル	推奨量
軟便(水分含有量 80%以上) 例:魚類、牛、ヒトの下痢便	50~200 mg(50~200 μ l)
固形便(水分含有量 50~80%) 例:ヒト、猫、犬	30∼50 mg
乾燥便(水分含有量が少ない) 例:マウス、爬虫類	10∼30 mg

● 操作 ※操作前に「重要事項」をよくお読みください。

メモ) すべての遠心ステップは室温で 18,000×g で行ってください。

上清を移す際、ペレット等が混入しないよう注意してください。

- 糞便サンプル(重要事項参照)を量り、Beads Tube に移します。320 μ l の SDE1-PK 混合液を加えます。
- 2. 水平攪拌(水平チューブアダプター)またはホモジナイザーを用いて 5 分間ボルテックスし、サンプルを粉砕します。十分に混和した後、スピンダウンします。
 - サンプルが凍結している場合は、粉砕時間を5分から1分に減らしてください。
- 3. サンプルが完全に溶解するまで、60℃で 15 分間インキュベートします。インキュベート中、時々ボルテック スします。
- 4. 1 分間遠心分離し、すべての上清を 1.5ml チューブ(非付属品)に慎重に移します。
 - ・ 上清が 200 µ | 未満の場合、推奨サンプル量を超過しています。サンプル量を減らす、もしくは複数回に分けて処理してください。
- 5. $150 \, \mu$ l の SDE2 Buffer を加えます。 パルスボルテックスで十分に混和し、 氷上で 5 分間インキュベートします。
- 6. 5 分間遠心分離しすべての上清を 1.5ml チューブ(非付属品)に慎重に移します。
- 7. 50μ l の SDE3 Buffer と RNase A (オプション)を加えます。パルスボルテックスで十分に混和し、室温で 2 分間インキュベートします。





- 8. 2 分間遠心分離し、330 μ l の上清を 1.5 ml チューブ(非付属品)に慎重に移します。
- 9. 660μ lの SDE4 Buffer(エタノール添加)を加え、ピペッティングで十分に混和します。
- 10. HE Column を HE Collection Tube に取り付け、すべての混合液を慎重に移します。
- 11. 1分間遠心分離し、ろ液を捨てます。HE Column を新しい HE Collection Tube に取り付けます。
- 12. 900 μ l の Wash Buffer (エタノール添加)を加えます。1 分間遠心分離し、ろ液を捨てます。
- 13. 500 μ l の Wash Buffer (エタノール添加)を加えます。2 分間遠心分離し、メンブレンを直接乾燥させます。ろ 液と HE Collection Tube を捨てます。
- 14. HE Column を Elution Tube に取り付けます。30 μ l の予熱した Elution Buffer または ddH₂O(pH 7.5~9.0)を メンブレンに直接加え、5 分間静置します。
 - 重要! 効率よく溶出させるため、Elution Buffer はメンブレンの中央に加え、完全に吸着させてください。
- 15. 1 分間遠心分離し、DNA を溶出します。